



荒木詩郎後援会ニュース

平成23年4月特別発行 40 後援会 会長 一宮 敬昭

連絡先 荒木詩郎事務所 塩浜4-2 ハイタウン塩浜50-601 Tel: 047-395-8171

荒木詩郎3選はたす！

みなさんのお力で激戦を勝ち抜きました

災害対策の充実・強化を訴え2437票を獲得

4月24日投票で行われた市川市議会議員選挙で、荒木議員は2期8年の着実な実績と3期目に臨む「4つの公約」を掲げ激戦の末2437票（前回1983票）を獲得し、定数42人中27位で見事3選を果たしました。後援会員の皆さんを始め、たくさんの方のご支援とご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



当日の開票作業が遅れに遅れて、国府台体育館の開票所で見守る事務所スタッフから22:40に「2400票は确实」との報が入るも選管発表が500票の段階なのでバンザイはおあずけのまま。23:26に大久保市長から「当選おめでとう」の電話が入ってやっとみんな安心してバンザイを挙げました。（この時も選管発表はまだ1000票でした）



今回の選挙では、「市川市の災害への対応がどうだったのか、危機管理体制はどうあるべきなのか、市民の安全を自治体としてどう守るか」も大きな争点となりました。3月11日に発生した巨大地震による「東日本大震災」で、市内でも塩浜地域をはじめ海岸地帯で新浦安と同じような「液状化」現象による断水や電柱の傾き、道路の損傷が大規模に発生しました。被災地域の住民は独自に「災害対策本部」を立上げ、共に助け合い、何とか難局を乗り越えましたが、「市として災害が発生したという認識が薄かったのではないか」「対応があまりにもお粗末過ぎる」「防災無線が聞こえなかった」などの声が多数寄せられていました。

今回の選挙では、「市川市の災害への対応がどうだったのか、危機管理体制はどうあるべきなのか、市民の安全を自治体としてどう守るか」も大きな争点となりました。3月11日に発生した巨大地震による「東日本大震災」で、市内でも塩浜地域をはじめ海岸地帯で新浦安と同じような「液状化」現象による断水や電柱の傾き、道路の損傷が大規模に発生しました。被災地域の住民は独自に「災害対策本部」を立上げ、共に助け合い、何とか難局を乗り越えましたが、「市として災害が発生したという認識が薄かったのではないか」「対応があまりにもお粗末過ぎる」「防災無線が聞こえなかった」などの声が多数寄せられていました。

地元南行徳地区の唯一の代表としてみなさんの声を市政に生かし、災害に強い「安全・安心」の街をつくります。

荒木詩郎・後援会の活動はホームページでも紹介しています。（アドレス <http://www.s-araki.net/>）

荒木議員は今回の災害に際して当日から徹夜で住民と一緒にあって対処する中で「市の危機管理体制は全く不十分。災害から市民の安全を守るのが市の役割だ。市の危機管理体制を住民と一緒に考え作り上げていく事が大事」と強く訴え、たくさんの方の共感を得ました。

市川市の投票率は前回より 4.9%下がって 36.42%と県内最低

塩浜地域は 45.24% (前回 44.78%) と唯一 UPし行徳でトップ、市全域でも 8 位になりました



荒木の選挙は、すべて手作りのみんなで作る選挙です。選挙期間中はポスター貼りや選挙カーの運転手・ウグイス・事務所内での電話かけ



・炊き出しなどたくさんの方が全てボランティアで参加していただき、南行徳地域からも挨拶回りなどのお誘いをたくさんいただきました。今回の勝利は「自分たちの住んでいる地域をもっと良くしたい、災害に強い市川にしたい」という皆さんの熱い思いが実った結果です。荒木議員と後援会は今後も皆さんと一緒に安全・安心の市川を目指して活動していきます。(写真：熱く訴える荒木議員の街頭演説会・事務所にこられた方で折った当選祈願の千羽鶴は 1004 羽に・選挙カーの看板も手作りです)



荒木詩郎後援会

23年度総会のお知らせ

日時 5月22日(日) 15:00 ~

場所 ハイタウン塩浜第一住宅集会所

(塩浜 4 丁目バス停下車徒歩 2 分、歩道橋を渡って商店街広場の先)

荒木詩郎 3 期目の出発点となる総会です。市政に対する要望・意見も出し合う機会ともなりますのでたくさんの方のご参加をお待ちしています。

* 総会后 15 : 30 頃から懇親会を行います。

懇親会費 500 円 (軽食を用意いたします)

荒木詩郎・後援会の活動はホームページでも紹介しています。(アドレス <http://www.s-araki.net/>)